

おおつち

議会だより

No. 176

2024年8月5日発行
発行 大槌町議会



主な内容

- 令和6年6月定例会の概要 … 2～3
- ここが聞きたい！一般質問 … 6～12
- ハラスメントのない議会へ …… 13

ピーマン作りに励む農業女子

▶ 関連記事 14ページ

令和6年6月定例会の概要

令和6年6月定例会は、6月7日から13日までの7日間の会期で開催されました。今期定例会には、大槌町農業委員会委員の任命、大槌町固定資産評価審査委員会委員の選任のほか、大槌町町税条例の一部を改正する条例、大槌町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定のほか、令和6年度大槌町一般会計補正予算など、承認4件、報告5件、議案17件が提案されました。また、一般質問には6議員が登壇し、町当局の姿勢や施策をたしました。

6月定例会議案
ピックアップ

◇議案―＊

《委員の選任の同意》

▽大槌町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて：村田仁氏、佐々木重吾氏、阿部義正氏、藤原長英氏、阿部成子氏、三浦英俊氏、兼澤修悟氏を選任することに同意を求めるもの。

(全員賛成・原案同意)



むら た ひとし
村 田 仁 氏



あ べ なる こ
阿 部 成 子 氏



ふ じ わ ら ち ょ う せ い
藤 原 長 英 氏



あ べ よ し ま さ
阿 部 義 正 氏



さ さ き じ ゅ う ご
佐 々 木 重 吾 氏



お く に え い い ち
小 國 榮 一 氏

▽大槌町固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて：小國榮一氏を選任することに同意を求めるもの。

(全員賛成・原案同意)



か ね さ わ ま さ の り
兼 澤 修 悟 氏



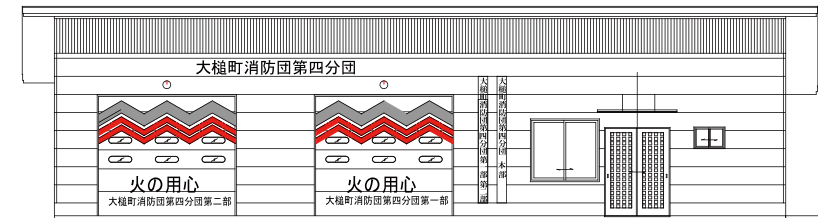
み う ら ひ で あ き
三 浦 英 俊 氏

議案のここがポイント！ その1

議案第69号 工事請負契約の締結について

小鎚地域の防災拠点となる小鎚地区消防屯所（第4分団第1部・第2部）の建設工事は、指名競争入札により、有限会社高清水と8,247万8千円で工事請負契約を締結しました。施工概要は次のとおりです。

- 1 工期 本契約日より180日間
- 2 規模 延べ床面積 178.86㎡ 建築面積 185.51㎡
- 3 構造 木造 平屋建て
- 4 内容 建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事 一式



完成イメージ図

議会の動き

〈5月〉

16日・令和6年度東部町村議会
議長会定例総会
(山田町)

17日・合同常任委員会

21日・令和6年度町村議会
議長・副議長研修会
(東京都)

22日・大槌商工会令和6年度通
常総会

23日・釜石大槌地区行政事務
組合議会臨時会

25日・令和6年度大槌町戦没者
追悼式典

〈6月〉

2日・令和6年度大槌町消防
演習

4日・議会運営委員会
7日・6月定例会(13日)

・議会報編集委員会
9日・岩手大槌サーモン祭り・
大槌町郷土芸能祭

21日・令和6年度大槌町シルバ
人材センター通常総会

26日・令和6年度大槌高校魅力
化構想会議

27日・議会全員協議会

〈7月〉

10日・東部町村議会議長会先
進地視察(12日・福井県)

18日・岩手県町村議会議長会
第1回政務調査会(九戸村)

22日・令和6年度海水浴場開設
に伴う安全祈願祭

23日・岩手沿岸南部広域環境
組合議会臨時会

29日・合同常任委員会

令和6年6月定例会 審議結果一覧

議案番号等	議 案 等	審議結果
承認第1号	大槌町町税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告に関し承認を求めることについて 地方税法等の一部を改正する法律(令和6年法律第4号)、地方税法施行令の一部を改正する政令(令和6年政令第136号)が令和6年3月30日に公布され原則として令和6年4月1日から施行されることに伴い、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分したことを報告するもの。	承認 (全員賛成)
承認第2号	特定復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告に関し承認を求めることについて 東日本大震災復興特別区域法第43条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部が改正(令和6年総務省令第35号)され、令和6年4月1日から施行されることに伴い、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分したことを報告するもの。	
承認第3号	大槌町介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分の報告に関し承認を求めることについて 大槌町介護保険条例(平成12年大槌町条例第4号)の一部を改正する条例について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第179条第1項の規定により、専決処分したことを報告するもの。	
承認第4号	令和6年度大槌町一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告に関し承認を求めることについて 令和6年度大槌町一般会計補正予算(第2号)について、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分したことを報告するもの。 (内容)台湾東部沖地震にかかる寄付金 1,000,000円	
報告第5号	繰越明許費繰越計算書について 令和5年度大槌町一般会計予算の繰越明許費を翌年度に繰り越したので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するもの。	—
報告第6号	繰越計算書について 令和5年度大槌町水道事業会計予算を翌年度に繰り越したので、地方公営企業法第26条第3項の規定により報告するもの。	—
報告第7号	繰越計算書について 令和5年度大槌町下水道事業会計予算を翌年度に繰り越したので、地方公営企業法第26条第3項の規定により報告するもの。	—
報告第8号	事故繰越し繰越計算書について 令和5年度大槌町一般会計予算について、避けがたい事故のため年度内に支出を終わらなかったものについて翌年度に繰り越したので、地方自治法施行令第150条第3項の規定により報告するもの。	—
報告第9号	損害賠償額の専決処分の報告について 公用車車両事故に係る損害賠償額(59,972円)の専決処分の報告をするもの。	—
議案第58号	大槌町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて 村田仁(むらた ひとし)氏を選任することに同意を求めるもの。	同意 (全員賛成)
議案第59号	大槌町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて 佐々木重吾(ささき じゅうご)氏を選任することに同意を求めるもの。	
議案第60号	大槌町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて 阿部義正(あべ よしまさ)氏を選任することに同意を求めるもの。	

定例会審議結果一覧

議案番号等	議 案 等	審議結果
議案第61号	大槌町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて 藤原長英(ふじわら ちようえい)氏を選任することに同意を求めるもの。	同意 (全員賛成)
議案第62号	大槌町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて 阿部成子(あべ なるこ)氏を選任することに同意を求めるもの。	
議案第63号	大槌町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて 三浦英俊(みうら ひでとし)氏を選任することに同意を求めるもの。	
議案第64号	大槌町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて 兼澤修悟(かねさわ まさのり)氏を選任することに同意を求めるもの。	
議案第65号	大槌町固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて 小國榮一(おぐに えいいち)氏を選任することに同意を求めるもの。	
議案第66号	大槌町町税条例等の一部を改正する条例について 地方税法等の一部を改正する法律(令和6年法律第4号)、地方税法施行令の一部を改正する政令(令和6年政令第136号)が令和6年3月30日に公布されたことに伴い、所要の改正を行うもの。	可決 (全員賛成)
議案第67号	大槌町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について 東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律の厚生労働省関係規定の施行等に関する政令(平成23年政令第131号)等の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。	可決 (賛成多数)
議案第68号	大槌町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について 介護保険法施行規則及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部を改正する省令(令和6年厚生労働省令第61号)の公布により、介護保険法施行規則の一部が改正されたため、所要の改正を行うもの。	可決 (全員賛成)
議案第69号	工事請負契約の締結について 第4分団第1部・第2部消防屯所建設工事において、指名競争入札により、有限会社高清水と8,247万8千円で工事請負契約を締結するもの。	
議案第70号	工事請負契約の締結について 工事請負契約の締結について 大槌町役場庁舎防水改修工事において、外壁補修作業の大幅な増工に伴う金額変更により、3,498万7,700円増額し、2億988万7,700円とするもの。	
議案第71号	財産の処分について 東日本大震災津波により建設した災害公営住宅を、東日本大震災復興特別区域法に基づき譲渡するもの。	
議案第72号	令和6年度大槌町一般会計補正予算(第3号)を定めることについて 定額減税補足給付金等により増額補正し、歳入歳出予算に2億7,531万6千円を追加し、予算の総額を103億9,095万9千円とするもの。	
議案第73号	令和6年度大槌町水道事業会計補正予算(第1号)を定めることについて 上水道事業認可変更業務委託計上等に伴い増額補正するもの。	
議案第74号	工事請負契約の締結について (仮称)鎮魂の森整備工事(その2)において、一般競争入札により、松村建設株式会社と2億4,420万円で工事請負契約を締結するもの。	

～町政を問う～

一般質問に6議員が登壇

令和6年6月定例会の一般質問は6月11日～12日に行われ、6議員が登壇し、活発な議論が展開されました。大槌町では、一人60分以内の制限時間で質問を行いますが、本紙面の都合により要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき傍聴してください。6月定例会の会議録は、8月下旬(予定)に町のホームページに掲載されます。

質問順	質問議員	会派	質問事項	掲載頁
1	澤山 美恵子	新風会	①不登校について ②特別支援学級について	P7
2	佐々木 大作	新風会	①崎山展望台の整備、管理状況について	P8
3	臼 澤 良 一	永伸会	①地元企業に対する公共工事の発注について ②行政経営戦略について ③災害援護資金について	P9
4	阿 部 俊 作	永伸会	①鳥獣被害対策について ②こどもの子育て・学習環境について	P10
5	菊 池 忠 彦	大志会	①入札制度のあり方について ②役場職員の人事異動について ③上水道未普及地域への対応について	P11
6	山 崎 充	一有会	①人口減少対策について ②改変した組織体制の具体的な作動状況について	P12

下記QRコード、または、7P～12P議員の顔写真の下にあるQRコードから、一般質問の録画画像（ユーチューブ）が視聴できますので、ぜひご利用ください。



大槌町議会チャンネル
QRコード



ユーチューブに配信している
画像イメージ

不登校児童生徒数、直近5年間の推移は

令和元年度8名、令和5年度は42名に増加



さわ やま み え こ 議員
澤山 美恵子 議員



不登校について

【問】大槌学園と吉里吉里学園における不登校の児童生徒数と全体に占める割合について、直近5年間の推移を伺う。

【答】（松橋教育長）

令和元年度は小学部3名、中学部5名に対し、令和5年度は小学部20名、中学部22名と増加している。全体に占める割合は、令和元年度は小学部0.6%、中学部2.0%に対し、令和5年度は小学部4.4%、中学部9.4%となっている。

【問】長期欠席（不登校等）の理由は。

【答】（松橋教育長）
学校生活全般や日々の生活にやりがいや意味を感じられず、何事にもやる気が出ない状態や「無気力・不安」、生活リズムの乱れなど。

【問】不登校対策は。

【答】（松橋教育長）
児童精神科医やスクールカウンセラー、健康福祉課等の「けやき相談チーム」による相談体制の充実や特別支援教育支援員の配置など。さらに教育支援センター「OLAA」に支援員兼コーディネーターを配置し、各学園には適応支援教室を設置している。

【問】学校にあえて通わないことを選ぶ子もいれば、通いたいけれども通えない子もいる。どのような方向性を持って対応にあたるのか。

【答】（松橋教育長）

目指すのは社会的に自立した姿。不登校児童生徒が学びたいと思った時に学べる環境を整備していく。

特別支援学級について

【問】大槌学園と吉里吉里学園における特別支援学級の在籍数は。

【答】（松橋教育長）

大槌学園は、前期課程が4学級24名、後期課程が2学級8名で計32名。吉里吉里学園は、小学部が1学級3名。合計35名で、5年前の約2倍である。

【問】どういった児童生徒が多いのか。

【答】（松橋教育長）

知的障がい学級9名に対し、自閉症・情緒障がい学級が26名と多くなっている。

ている。

【問】教員は指導方針に悩んだり、不足したりしていないか。

【答】（松橋教育長）

町では各種研修会を開催し、講師から指導を受けたたり、実践事例について交流したりする機会を設けている。児童生徒8名まで教員1名を配置する基準があり、特別支援教育支援員を大槌学園に7名、吉里吉里学園に1名配置している。



昨年度からスタートした「けやき共育」のイメージ図



さ さ き だい さく 議員
佐々木 大作



筋山展望台の整備、管理状況は

国立公園内の整備は県と相談、検討していく

【問】現在の筋山展望台の状況は。

【答】（平野町長）

「筋山展望台」は老朽化が見られ、安全確保のため、本年5月10日より立ち入り禁止とした。併せて「筋山自然遊歩道」に整備した「小規模作業施設」についても、同一の理由により立ち入り禁止としている。今後の取扱いについては、県と相談して検討していく。

【問】筋山展望台及び施設周辺の立ち木が成長、周囲の景観が損なわれていることも課題と感じる。県有施設の再整備、改修の計画と併せて検討できないか。

【答】（藤原産業振興課長）
環境事業として、即時の立ち木整備は難しい。

国立公園内には国有林、町有林、民有林が存在しており、林業事業として民有林については所有者と森林管理制度に基づいた森林整備が行われるよう進めている。町有林については国の補助金を活用できるよう、森林経営計画の伐採や間伐の計画を立て順次取り組む。

【問】町内の公園管理や整備計画は。

【答】（平野町長）

町内には42ヶ所の都市公園がある。令和3年3月に「大槌町公園施設長寿命化計画」を策定し、計画的に施設を修繕して

いく。遊具については年1回、資格を有した職員が「遊具の安全に関する規準」に基づいた点検を実施している。整備については「復興交付金事業」の中で一定面積以上の公園、緑地及び広場を整備することが定められており、基準に基づいた整備を行っている。



管理が行き届いていない展望台周辺

【問】遊具の具体的な点検方法は。

【答】（中野地域整備課長）

年度ごとのチェックリストに基づいて目視、打診、触診、器具等の点検を行い、衝突、転倒、引っかけ、腐食等の確認を一通り行っている。

【問】年1回の点検以外で町民からの申し出等から修繕を行う場合もあるか。

【答】（中野地域整備課長）

町民からの指摘があった際は、職員が現地を確認、点検基準を満たさない場合は修繕対応を行っている。

【問】町内の公園及び周辺道路について年間の環境整備計画は。

【答】（中野地域整備課長）

町内42ヶ所の公園のうち、草刈りを直営では25ヶ所、シルバー人材センターへ依頼し2ヶ所、環境美化活動として10ヶ所の公園を各自治会等が実施、近隣住民によるものが5ヶ所行われている。環境美化活動については報奨金も出ている。道路、河川については道路維持、河川維持として行われている。

【問】公園、花壇等の環境保全活動について、令和5年度の実績は。

【答】（中野地域整備課長）

令和5年度は草刈りの申請が14団体、交付額67万5千円、花壇の申請が4団体、約19万6千円となっている。

【問】駅周辺の環境美化については。

【答】（太田協働地域づくり推進課長）

令和5年度は「駅前花いっぱい運動」として3団体へ「被災者総合支援交付金」による補助金を交付した。

【問】令和6年度の地域コミュニティ活動への支援策は。

【答】（太田協働地域づくり推進課長）

昨年度で「被災者総合支援交付金」の補助は終了したが「ふるさとづくり協働推進事業補助金」により、地域団体におけるコミュニティ活動環境美化も対象）に対して補助を行っているので活用して欲しい。

地元企業へ公共工事を優先発注すべき

「地元で出来るものは地元で」の基本姿勢を堅持する



うす りょう いち
臼澤良一 議員



地元企業に対する公共工
事の発注について

【問】地元業者に実力を
つけてもらうような誘導
策ができないか。

【答】（太田企画財政課長）

行政からの誘導は難し
いが、指名競争入札や地
域要件を付した一般競争
入札による町内事業者の
受注確保を図っている。

【問】町内事業者の落札件
数を上げるための課題は。

【答】（平野町長）

公共工事の早期発注と
発注時期の平準化に配慮
していく。建設関連業に
おける人手不足や高齢化
は、入札参加辞退など受
注機会拡大への影響が大

きい。長時間労働の是正
などワーク・ライフ・バ
ランスの実現に取り組み、

採算の合わない低入札の
防止や発注時期の平準化
に取り組んでいく。

【問】平準化と人手不足
以外の課題は。

【答】（中野地域整備課長）

建設業における若手の
技術者が大幅に不足して
いる。

【問】公共工事が減少傾向
の中で、町外の公共工事
も受注できるような業者
を増やすといった視点は。

【答】（藤原産業振興課長）

釜石市と連携しながら
スキルアップに向けた取り
組みをしたい。



地元企業による（仮称）鎮魂の森整備工事現場

行政経営戦略について

【問】全国的に予算や職
員の規模が縮小している
中で、当局にも民間企業
同様、経営管理意識を
持って欲しいが見解は。

【答】（平野町長）

ご指摘の点を踏まえな
がら、行政の経営方針
をより明確にし、持続可
能な行政運営を推進して
いく。



今後5年間のまちづくりの指針となる
第9次総合計画（後期計画）

【問】行政の経営方針は
どこで定めて示すのか。

【答】（太田企画財政課長）

例年お示ししている当
初予算概要において、経
営方針、重点施策をお示
したい。

災害援護資金について

【問】東日本大震災の被
災者に貸付けた災害援護
資金の期限内の完済が困
難と見込まれる利用者数
と金額は。

【答】（平野町長）

令和5年度末時点で16
人、約2,750万円。

【問】少額償還に切替え
た方、専門家につないだ
方以外の方の状況は。

【答】（小国健康福祉課長）

一部返済が滞っている
方がいるが、定額償還及
び少額償還で返済してい
ただいている。

【問】今後の要望活動は。

【答】（平野町長）

県や被災市町村と連携
し、国に対して償還期間
の延長について強く要望
していく。



あべ しゅん さく
阿部 俊作 議員



不登校への対策は

けやき共育・ふるさと科の充実を図る

鳥獣被害対策について

【問】熊の出没が多くなり、それだけ山に熊の食料が無くなっている。

熊による人身被害が多くなり、自然と向き合う必要がある。

役場中心に動植物の観察と協議するチームが必要ではないか。

【答】（平野町長）

鳥獣被害防止特別措置法に基づき、大槌町鳥獣被害対策協議会を組織している。会は猟友会・農協・森林組合・農業共済・集落代表者・鳥獣保護管理員・ジビエ事業者・三陸中部森林管理署で構成。振興局は農林部と保健福祉環境部が参加している。



子連れの熊

【問】鹿の食害が大きく、頭数調整が必要ではないか。

【答】（平野町長）

山林の多様な植物が減少傾向にある。令和8年度までの期間で鹿管理計画を実施している。



子連れの鹿

【答】（藤原産業振興課長）

平成30年までの鹿の頭数は10万7千頭で、目標の2万5千頭に近づけるためには、3万頭の捕獲が必要だがハンターが不足している。

【問】温暖化によって鹿が増えた、温暖化対策も図るべきではないか。

【答】（平野町長）

地球温暖化対策推進委員会を設置した。温室効果ガスの削減に取り組むと共に、再生可能エネルギーの導入の必要性について理解促進に努める。

子ども子育て・学習環境について

【問】中一ギャップ、いじめ不登校を解消するためと称し取り組んだ、小中一貫校に不登校が増えて

いることに疑問を感じる。現状をどのように分析しているか。

【答】（松橋教育長）

不登校の最も多い要因は「無気力、不安、やる気が出ない」。次に「友人関係、学業不振、家庭環境等」となっている。

新型コロナウイルスの影響で、児童生徒が長い期間活動制限されたことは、相当のストレスになったようだ。

さらにSNS・アプリ依存や生活の乱れにつながっている。

そして、不登校への理解も広がり、無理に学校に通わなくて良いという意識が本人、家族に働いているとも考えられる。

【問】子どもたちの夢と希望、志を支える工夫を尋ねる。

【答】（松橋教育長）

けやき共育の目標は①子供たちが安心・安全に生活・学習できる②子供たちに適切な支援ができる

この環境が整って児童生徒が夢や希望、志を持って活動できると考える。

ふるさと科は総合的学習、生活科、特別活動をまとめた教育課程である。発見・調整・行動・協働・統合・問う力の育成により、将来の夢や希望を実現に向けて努力する児童生徒を育てる。

入札契約制度の課題解決への取組は

適正な契約執行に取り組んでいく



きく ち ただ ひこ
菊池忠彦 議員



入札制度のあり方について

【問】他自治体では、多様な入札契約方式の導入・活用、また発注方式の工夫や施工時期の平準化を行う取組みを実施しているが、当町においての取組みはどうか。

【答】（平野町長）

当町では、工事の早期発注と発注時期の平準化については、可能な限り配慮している。またダンピング・低入札対策として、最低制限価格制度を導入し、品質維持のための適正な価格設定を制度化している。引き続き、入札状況等を注視しながら、適正な契約執行に

取り組んでいく。

【問】当町において工事の予定価格は事後公表だが、近隣の自治体と比べて公表が遅いという声が聞こえてくる。早い段階での公表が望ましいと思うが見解を問う。

【答】（太田企画財政課長）

ご指摘のとおり、町の入札及び契約に関する公表の指針では、予定価格が250万円を超える契約は締結した日から14日以内に公表する規定となっている。現状では公表が少し遅れていることから、今後は規定の遵守にしっかりと取り組んでいく。

【問】入札件数を増やすには当然工事案件を増やさなければならない。これまでも町内事業者から緊急を要する工事個所の指摘もあるが、現在の進捗状況は。

【答】（中野地域整備課長）

今年度の当初予算でも必要と認められる箇所、特にガードレールなど安全施設については重点的に予算措置をし、先日入札が執行された。更に指摘されている箇所全体の3〜4割程度は実現に向けて鋭意努力しているところである。

役場職員の人事異動について

【問】当庁において適材適所の人事異動が図られているかを問う。

【答】（平野町長）

人事異動は時々の状況に応じて、多角的な視点で検討したうえで職員を配置しており、住民へ良質なサービスを提供できるよう、適材適所の人員配置に努めている。

【問】昨年度から本格的に実施している人事評価制度だが、これまでの成



町内事業者からの提言により施工されたガードレール

果、また人事異動への影響を問う。

【答】（平野町長）

人事評価制度は、実施する年数を重ねることに成果が表れてくるものと捉えている。人事異動への影響は、人事評価も判断材料の一つとなり、年2回実施する所属長ヒアリングや業務の進捗状況、業務量に対する人員の過不足など、全体の体制を俯瞰して決めている。

上下水道未普及地域への対応について

【問】同一域内の水道サービスの公平性を確保する観点から、上下水道未普及世帯の解消を強く求めるが見解を伺う。

【答】（平野町長）

配水管が近接し整備費用を料金収入により回収が望める地区については、近接している配水管の老朽管更新工事とあわせて整備する方向で検討したいと考えている。



やま ざき みつる
山 崎 充 議員



具体的な人口減少対策は

妊産婦支援と学園魅力化に向け取り組む

人口減少対策について

【問】昨年度の人口減少自然減の人数は。

【答】（平野町長）

令和5年度の出生数が36人、死亡者数は223人であり、187人の自然減となっている。

【問】令和6年度の出生予定数は。

【答】（平野町長）

令和6年度の出生予定として、令和6年5月末までの母子手帳交付数は36である。

【問】県立釜石病院の出産に関する検診を含めて休止以降の支援策は。

【答】（平野町長）

交通費として、釜石圏域外の病院へ自家用車で通院する場合は1回あたり一律2,000円、釜石圏域内の場合は1回あたり一律1,000円を補助している。タクシーの利用は、ハイリスク妊産婦の利用は認めている。宿泊費は、食費を除く実費分を補助。出産育児一時金は、原則として1児につき50万円。なお、被保険者が分娩医療機関へ直接支払いを行う「直接支払制度」を導入していることから、窓口で多額の立て替え払いが不要である。医療費は、昨年8月から高校生世代まで無料としている。



4か月児相談の様子

【問】生徒数減少に伴う対策としての「学園魅力化」について、今後の具体的な施策は。

【答】（平野町長）

大槌町の教育の柱である、9年間を貫く教育、ふるさと科、コミュニティスクールの充実を図っていくことが、大槌の学園魅力化につながっていくと考えている。今年度の大槌の教育推進協議会では、現在の子供たちの現状を出発点にし、さらに子供たちの育ちを保障していく大槌の教育の在り方について熟議をしていく。直接指導にあたる教員が大槌の教育のよさを理解し、大槌の教育に魅力を感じて日々の教育活動にあたり

ていくことが、子供の健やかな成長、学園の魅力化につながっていくと考える。

【問】新年度を迎え、組織変更に伴う具体的な行動指針と業務変更点など3月までの業務とどこがどのように変わったのか伺う。

【答】（平野町長）

班長制と比べ、チェックする階層が多く、業務管理がより重層的になり、チェック体制の強化が図られている。職員それぞれが職責を改めて認識し、職階ごとのチェック機能が確実に働くことで、組織力が向上し強固な組織体制が構築されるものと考えている。

ハラスメントのない議会へ

～議員のためのハラスメント防止研修～

去る、令和6年6月12日(水)、定例会散会后、全議員を対象とした令和6年度第1回議員研修を開催しました。

本研修は、「議員のためのハラスメント防止研修」と題し、全国町村議会議長会から提供のあった研修動画を視聴し、議会におけるハラスメントの防止について、理解を深めました。

昨今、パワーハラスメントやセクシュアルハラスメントなど、様々なハラスメントに対する社会的意識が非常に高まっております。議会を取りまく環境においても身近で重要な問題としてとらえ、ハラスメントを防止するために、議員がハラスメントについて正しい知識と共通の認識を持つことが必要不可欠となります。

今回の研修を通して、議員一同、コンプライアンスやハラスメントについての認識を深めることができました。



研修動画の視聴の様子

町議会を傍聴してみませんか

町議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議場で開かれます。
町で今何が課題となっているかなど、議場での議員の活動を実際に見て、知っていただく機会です。傍聴の手続きは簡単ですので、ぜひ傍聴にいらしてください。
また、定例会の様子は「おおちゃんねる」、「YouTube」でも視聴いただけます。

● 9月定例会は8月30日(金)開会予定です(注:予定は変更される場合があります)



表紙写真の紹介



Q どんな種類の農作物を作っているのですか？
A 主にピーマンで、ほかに酒米、切り花などです。



Q なぜ農業をやるうと思ったのですか？
A 夫の両親が農業を営んでおり、その手伝いを通して、自分の手で一から農作物を育て、収穫することの喜びや達成感、やりがいを感じる職業にとっても魅力を感じたからです。

本号の表紙の写真は、沢山の下野地区でピーマンづくりに励む大槌の農業女子、上野千鶴さんです。露地栽培で旬を迎えたピーマンづくりについて、上野さんにお話を伺いました。

Q なぜピーマンを作ろうと思ったのですか？
A 長期間、安定した収量と収益を確保できると知り始めました。定期的に栽培指導会が行われているので、安心して栽培ができています。

Q 今年のピーマンの出来はどうですか？
A 順調に育っています。天候に左右されるので、天気予報をこまめにチェックするなど、対策を心がけています。

Q 今後の抱負をお聞かせください。



Q 町や議会に望むことはありますか？
A 新規就農者にも手厚い支援をいただいているのでとても助かっています。

上野さん、取材を快くお引き受けいただき、本当にありがとうございます。これからも新鮮でおいしい野菜をいっぱい作ってください！

A 失敗を恐れず挑戦し、失敗してもその反省を活かして収量アップにつなげたいです。

います。継続した支援と様々な取組で大槌の農業を盛り上げていく欲しいです。



ピーマンはビタミンCなど栄養たっぷり！

子どもが苦手な野菜と言えば「ピーマン」が有名ですが…。ピーマンは栄養価が高く、特にビタミンCが豊富に含まれているのでお肌に良く、またカリウムも豊富なので夏バテ予防に効果的です。ピーマンのビタミンCは熱に強く、加熱しても壊れにくいのが特徴なんだとか。β-カロテンも多く含まれ、ビタミンCとともに抗酸化作用を発揮し、老化防止や免疫力アップ、がんの予防にも。β-カロテンは、油と一緒に調理すると吸収が良くなるので、炒め物やマリネにするのがおすすめのことです。切り方でも味わいが変わり、繊維に沿うように縦切りにするとピーマンの細胞が壊れにくいので、苦みを抑えられ、そしてシャキシャキとした食感になるので、チンジャオロースなどには縦切りがおすすめです。

また、つつい捨ててしまいがちなピーマンのわたや種ですが、実は食べられることをご存知でしょうか。ピーマンのわたや種は栄養素を多く含んでおり、まるごと調理して食べるのがおすすめです。ピーマンが苦手な子供も大人も、みなでおいしくいただきましょう！



編集後記

▼この時期、大槌町内の高原ではエゾハルゼミの声が鳴り響き、近くの水辺ではトンボ類が飛び交っており、いよいよ本格的な夏の到来ですね。

さて、6月定例会では教育、観光、地域振興、鳥獣対策、行政組織、人口減少など町が抱える課題について6名が一般質問に立ち、活発な質疑応答が交わされました。議会の役割はチェック機能に加え、民意を酌み取り、それを政策提言に変えていくことです。

町民の方から「議会でどんな議論をしているのか？」と尋ねられますが、議会だよりを通じて、より多くの皆様へ議会に関心を持っていただけるよう取り組んでいます。

(白澤良二)

議会広報特別委員会

委員長 菊池 忠彦
副委員長 澤山美恵子
委員 東梅 康悦
阿部 俊作
白澤 良一
山崎 充